

我妻とくお議会レポート

No. 50

我妻徳雄事務所

米沢市大字口田沢1308-2

TEL. FAX 0238-31-2212

メール waga1308@ms3.omn.ne.jp

ゆきしろ

3月議会

市民平和クラブ 「代表質問」

市政運営方針をただす

3月議会の代表質問において「子どもの貧困対策」「市立病院の将来像」「中心市街地活性化」「米沢市職員定員適正化計画」「指定管理者制度の問題点」などについて市政方針をただしました。

また、新年度の予算を審議する予算特別委員会では、「可燃ごみの回収日(祝日)の拡大」「学校給食の地産地消の進め方」「サル被害対策」「小中学校の消防設備の劣化の対応」など市民ニーズに即した提案・提言を行いました。

子どもの貧困対策の拡充を

「とくお」子どもの6人に1人が貧困に悩み、待ったなしの対策が求められています。特に貧困状態が深刻なのは、母子家庭などのひとり親世帯の子ともです。貧困率は、54.6%にも達しています。子どもの貧困は虐待や不登校、非行など様々な問題につながるおそれがあります。子どもの将来に大きな影響を与えるからこそ、深刻化する前に、支援の手を差し伸べる必要があります。どのような対策を実施しているでしょうか。

「健康福祉部長」子どもの学習支援や日常的な生活習慣、進学支援、高校進学者の中退防止に関する

支援など、子どもと保護者の双方に必要な支援を行っています。また、ひとり親家庭に対して、子育て生活支援、就業支援、養育費確保支援及び経済的支援を推進しています。母子世帯の収入は一般世帯と比較してかなり低い水準です。児童扶養手当や母子父子寡婦福祉資金貸付制度、ひとり親家庭の医療費の助成などの経済的支援も実施しています。



市立病院の職場環境の整備を

「とくお」厳しい勤務環境に置かれている医師や看護師などの医療従事者が、健康で安心して働ける環境の整備は、質の高い医療の提供や、医療安全の確保などを図る上で極めて重要です。

しかし、市立病院の各職場では、夜間勤務の増、有給休暇の未消化の拡大、休日の研修会など、仕事に追いかけていられるような勤務が続いています。職場環境の整備をどのように進めるのでしょうか。

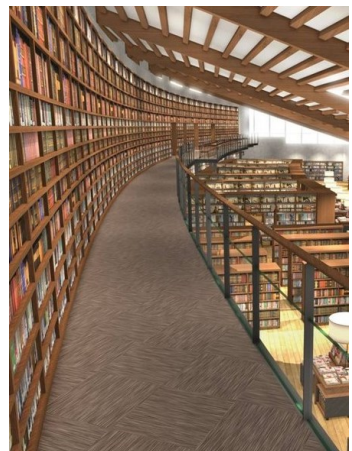
「病院事業管理者」ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の普及によって、離職率の低下や、人材の定着につながるご期待しています。ワーク・ライフ・バランス実現に向けて、子育てや介護などにより、所定の勤務形態で働くことが難しい時期に、働けるような勤務も実施しています。有給休暇の取得率が低いのは、大変残念なことです。医師をはじめ不足している職員の充実に取り組み、気持ちにゆとりを持ち働ける職場環境をつくってまいります。



新図書館の運営 なぜ指定管理者か

「とくお」図書館は、中心市街地の活性化の核をなす施設です。人を呼び込むための企画、運営が大事です。しかし、図書館は無料が原則です。入館者が増えれば、それだけ支出が増えることにつながります。それなのに、なぜ運営が指定管理者なのでしょうか。

「教育長」指定管理者に運営を委ねることで、開館日、開館時間の拡大、多様化する市民ニーズにも効果的・効率的に対応できることでサービス



の向上が図られます。

また、利用人数に応じたサービスの提供、スタッフの接遇向上、人件費の縮減などのメリットが数多くあると捉えています。

予算委員会の主な発言

- ◆ 中心市街地の活性化策
- ◆ 公衆WiFiの増設
- ◆ 環境保全協力金の地元還元
- ◆ 可燃ごみの回収日拡大
- ◆ 過労死等防止対策推進法
- ◆ 職員の適正化の数値化
- ◆ 学校給食の地産地消の進め方
- ◆ 砂防ダムのスリット化
- ◆ サル被害対策
- ◆ 北部小学校給食室の建替え
- ◆ 学校の消防設備劣化の対応
- ◆ 小学校プールの補修計画
- ◆ 市立病院職員の処遇改善

「図書館の先生」を考える

我妻とくお 委員会審議から

「図書館の先生」（学校司書）は、子どもが本を読みたくなるように学校図書館を運営します。読書は学力向上にもつながると、その役割が期待されています。全国的には半数以上の小中学校で配置されています。国は2015年4月に法を改正し、学校司書の配置が自治体の努力義務となりました。

読書好きの子どもを増やそう！

おうと、2012年度から毎年150億円を市町村に交付しています。概ね、毎年・週30時間働く職員を2校に1名、配置できる計算です。学校司書が配置された先進自治体の例を見ると、本の貸出し数が1.5倍以上に増え「子どもが本に親しむようになり、学力の向上につながる」等の成果が出ています。現在、米沢市には県からの派遣で1名配置されています。学校司書の増員が望まれます。

学校司書は教諭（先生）と協力して図書館を運営します。調べ学習する児童のために、参考となる本を用意して授業の支援をしたりもします。国は、小・中学校に司書を置いてもら



本会議・委員会の模様は米沢市議会のホームページで見ることができます

我妻とくおのホームページ

http://
www3.omn.ne.jp/~waga1308/

毎日更新中！

議員活動を全て公開

どうだべなあ

●..... ●
▼この国には、知らない人が多い制度がたくさんある。そのひとつが「障害年金」。がんや糖尿病等の内部疾患により長期療養が必要で、仕事や生活が著しく制限を受ける状態になったときなどにも受け取ることができる▼これが一般に知られていないので正当な権利があっても拒否される場合もあるのだとか。年金事務所への受付や社会労務士でさえも知らなかったり、障害年金の診断書を知らない医師が多かったりと散々だ▼取られるものは否応なく取られるのだが、こちらが受け取れるものは教えてもくれない。甚だ不親切な世の中ではある▼ちなみにこの障害年金は、遺族が申請することもある。但し、亡くなってから5年以内だそうである（雅）